

2021年3月15日

三菱食品株式会社

「健康経営優良法人 2021（大規模法人部門）」に認定**～2020年に続いて、2年連続での認定～**

三菱食品株式会社（東京都文京区）は、このたび経済産業省と日本健康会議※が共同で顕彰する「健康経営優良法人 2021（大規模法人部門）」に認定されました。昨年に続き、2年連続での認定となります。

ニューノーマルでの多様な働き方の加速に伴い、時間と体調におけるより高度なセルフコントロールを求められ、今後さらに健康づくりの重要性が高まっていきます。当社は日本の食を支える企業として、「人生 100 年時代」に向けた社員一人ひとりの健康づくりをサポートしてまいります。

**◆三菱食品の健康増進について**

当社は、価値創造を支える基盤のひとつである「社員の健康」を最大の財産と位置づけ、「明るく・楽しく・元気よく」活躍できることを目指し、2018年1月より「健康増進」の取り組みをスタートいたしました。CHO（チーフ・ヘルス・オフィサー）をはじめ、全国の事業所に健康増進担当者を配置した体制で、健康増進や生活習慣病等の課題に対し、施策を推進しています。

日本の食を支える企業として、食卓に“より良い”食をお届けするには、まずは当社の社員が健康であることが大切だと考えています。これからも社員が自発的で能動的な健康づくりを出来る環境醸成に努めてまいります。

◆健康経営優良法人認定制度

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

※日本健康会議とは、少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体です。

以上